

ボーリング柱状図

調査名 早良区中学校校舎増築その他工事地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	N o . 1			調査位置		福岡市早良区百道3丁目18番11号					北緯													
発注機関	福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課					調査期間		平成 22年 12月 13日 ~ 22年 12月 14日					東経											
調査業者名	朝倉地質工業株式会社 電話 (092-474-6543)			主任技師		時川 真一		現代場人		高野 宏二		コア鑑定者		高野 宏二		ボーリング責任者		高野 和貴						
孔口標高	-0.36m		角		180° 上 90° 度		方		北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配		鉛直 水平0° 90°		使用機種		試錐機		東邦 D o - D 型		ハンマー 落下用具		コーンプーリー	
総掘進長	16.00m		度		0°		向								エンジン		ヤンマー N F D - 1 0 型		ポンプ				東邦 B G - 3 C	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	記述	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位置試験		試験採取	室内試験(掘進)		
										深	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量	N 値	深	試験名および結果			深	試験採取
											度	0	10								
(m)	(m)	(m)	(m)							(m)	10	20	30	(cm)	(m)	(m)					
1	-1.41	1.05	1.05		埋土・粘土混じり砂	暗黄灰		0.00m～0.20m砂。(非常に堅固)以下、粘土混じり砂。		12/13 1.95	1.15	2	2	2	6/30	6					
2	-2.76	1.35	2.40		砂	黄灰		細粒砂による。下層部含水量非常に多く、孔壁崩壊する。密度は緩い。		2.15	2	1	1	4/30	4						
3	-4.16	1.40	3.80		シルト混じり砂	暗灰		細粒砂主体にシルト若干混入。含水量多く孔壁崩壊する。密度は緩い。		2.45	2	1	1	4/30	4						
4					砂	暗灰		細粒砂を主体とする。貝殻片を混入する。含水量非常に多く、孔壁の崩壊著しい。		3.15	2	1	1	4/30	4						
5	-6.16	2.00	5.80		砂	暗灰		細粒砂を主体とする。貝殻片を混入する。含水量非常に多く、孔壁の崩壊著しい。		3.45											
6	-7.26	1.10	6.90		シルト混じり砂	暗灰～黄灰		凝灰質の微～細粒砂。密度は非常に緩い。		4.15	2	1	2	5/30	5						
7					砂礫	暗灰～暗黄灰		φ2～50mm大の礫(硬質花崗岩礫)を多く介在する。マトリックスは細～粗粒の不均一粒砂。含水量多く孔壁崩壊する。9.00m付近若干逸水。密度は「中位～密な」。		4.45											
8					砂礫	暗灰～暗黄灰		φ2～50mm大の礫(硬質花崗岩礫)を多く介在する。マトリックスは細～粗粒の不均一粒砂。含水量多く孔壁崩壊する。9.00m付近若干逸水。密度は「中位～密な」。		5.15	4	3	3	10/30	10						
9					砂礫	暗灰～暗黄灰		φ2～50mm大の礫(硬質花崗岩礫)を多く介在する。マトリックスは細～粗粒の不均一粒砂。含水量多く孔壁崩壊する。9.00m付近若干逸水。密度は「中位～密な」。		5.45											
10					砂礫	暗灰～暗黄灰		φ2～50mm大の礫(硬質花崗岩礫)を多く介在する。マトリックスは細～粗粒の不均一粒砂。含水量多く孔壁崩壊する。9.00m付近若干逸水。密度は「中位～密な」。		6.15	1/15	1/15		2/30	2						
11	-11.76	4.50	11.40		砂礫	暗灰～暗黄灰		φ2～50mm大の礫(硬質花崗岩礫)を多く介在する。マトリックスは細～粗粒の不均一粒砂。含水量多く孔壁崩壊する。9.00m付近若干逸水。密度は「中位～密な」。		6.45											
12	-12.66	0.90	12.30		粘土	黄褐		粘着力強く、若干固結状を呈する。		7.15	8	8	10	26/30	26						
13	-13.16	0.50	12.80		細粒砂岩風化土	暗灰		風化作用の進行により土砂状コアにて採取される。密度は「中位」程度を示す。		7.45											
14					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		8.15	12	9	10	31/30	31						
15					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		8.45											
16	-16.36	3.20	16.00		細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		9.15	4	6	8	18/30	18						
17					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		9.45											
18					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		10.15	13	12	11	36/30	36						
19					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		10.45											
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		11.15	6	4	5	15/30	15						
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		11.45											
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		12.15	4	5	6	15/30	15						
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		12.45	50			50/9							
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		13.10	9										
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		13.19											
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		14.05	50			50/4							
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		14.09											
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		15.00	50			50/3							
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		15.03											
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		16.00	50			50/2							
					細粒砂岩	暗灰		細粒砂岩を主体(部分的に頁岩を互層で介在)。50%程度が短柱～棒状コアにて採取される軟岩。N>50を示す安定した構造物支持地盤を呈する。		16.02											

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります。現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。